

令和4年11月27日（日）施行

第208回 全経簿記能力検定試験 2級 商業簿記 解答

第1問

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1	支払利息	21,000	前払利息	21,000
2	不渡手形	355,000	受取手形	350,000
			当座預金	5,000
3	買掛金	100,000	電子記録債務	100,000
4	当座預金	12,000,000	資本金	12,000,000
	株式交付費	240,000	現金	240,000
5	福利厚生費	176,000	当座預金	176,000
6	繰越利益剰余金	4,030,000	未払配当金	3,600,000
			利益準備金	360,000
			別途積立金	70,000
7	営業外受取手形	200,000	車両運搬具	1,200,000
	車両運搬具減価償却累計額	960,000		
	固定資産売却損	40,000		

第2問

期末売掛金	期末純資産（資本）	売上総利益	当期純利益
¥ 402,000	¥ 1,153,000	¥ 364,000	¥ 38,000

第3問

商 品 有 高 帳

A 商 品

令 和 4 年	摘 要	受 入			払 出			残 高		
		数量	単価	金 額	数量	単価	金 額	数量	単価	金 額
8	1	前月繰越	40	2,220	88,800			40	2,220	88,800
	4	山形商店	180	2,000	360,000			220	2,040	448,800
	9	山形商店				20	2,000	200	2,044	408,800
	13	秋田商店				150	2,044	50	2,044	102,200
	17	秋田商店	10	2,044	20,440			60	2,044	122,640
	20	宮城商店	120	2,080	249,600			180	2,068	372,240
	24	岩手商店				170	2,068	10	2,068	20,680
	31	次月繰越				10	2,068			
			350		718,840	350				

注 摘要欄には、取引先を記入すること。

8月のA商品の商品販売益（粗利）	¥ 271,280
------------------	-----------

第4問

仕 訳 集 計 表

令和4年9月5日

借 方	元丁	勘 定 科 目	元丁	貸 方
510,000		現 金		403,000
1,560,000		売 掛 金		480,000
490,000		買 掛 金		1,140,000
		売 上		1,560,000
1,140,000		仕 入		120,000
33,000		保 管 料		
		現 金 過 不 足		30,000
3,733,000				3,733,000

総 勘 定 元 帳

売 掛 金 4

※	3,930,000	9/5	480,000
9/5	1,560,000		

仕入先（買掛金）元帳

高 知 商 店 1

9/5	120,000	※	630,000
		9/5	1,140,000

仕 入 51

※	24,580,000	9/5	120,000
9/5	1,140,000		

※9月4日までの残高である。

第5問

精 算 表

勘 定 科 目	残 高 試 算 表		整 理 記 入		損 益 計 算 書		貸 借 対 照 表	
	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方
現 金	134,000		19,400				153,400	
当 座 預 金	289,000						289,000	
受 取 手 形	187,000						187,000	
売 掛 金	165,000			22,000			143,000	
貸 倒 引 当 金		2,700		7,200				9,900
売買目的有価証券	142,000		4,000				146,000	
繰 越 商 品	113,000		138,000	113,000			138,000	
仮 払 法 人 税 等	13,000			13,000				
備 品	360,000						360,000	
備品減価償却累計額		225,000		45,000				270,000
土 地	900,000						900,000	
買 掛 金		219,000						219,000
仮 受 金		22,000	22,000					
資 本 金		1,000,000						1,000,000
資 本 準 備 金		500,000						500,000
利 益 準 備 金		250,000						250,000
繰越利益剰余金		20,800						20,800
売 上		3,521,200				3,521,200		
受 取 地 代		4,000	4,000			36,000		
仕 入	2,728,700		113,000	138,000	2,703,700			
給 料	383,000				383,000			
保 険 料	210,000			30,000	180,000			
消 耗 品 費	32,000			3,000	29,000			
支 払 家 賃	144,000			18,000	126,000			
	5,800,700	5,800,700						
雑 (益)				1,400		1,400		
貸倒引当金繰入			7,200		7,200			
減 価 償 却 費			45,000		45,000			
有価証券運用損益				4,000		4,000		
(消 耗 品)			3,000				3,000	
(前 受) 地 代				4,000				4,000
(前 払) 保 険 料			30,000				30,000	
法 人 税 等			27,000		27,000			
(未 払) 法 人 税 等				14,000				14,000
当期純(利 益)					61,700			61,700
			412,600	412,600	3,562,600	3,562,600	2,349,400	2,349,400

令和4年11月27日（日）施行

第208回 全経簿記能力検定試験 2級 商業簿記 解説

第1問

1. 前期末に繰り延べた利息の前払分の計上の仕訳

(借) 前 払 利 息	21,000	(貸) 支 払 利 息	21,000
-------------	--------	-------------	--------

再振替仕訳とは、前期末に行った仕訳の逆仕訳を行って費用を翌期首にもとに戻すことをいう

(借) 支 払 利 息	21,000	(貸) 前 払 利 息	21,000
-------------	--------	-------------	--------

2. 受け取っていた約束手形が不渡りになった場合には、受取手形勘定から不渡手形勘定へ振替える処理をする。また、償還請求に要した諸費用は、不渡手形勘定に含めて処理をする。

不渡手形の金額 $\text{¥}350,000 + \text{¥}5,000 = \text{¥}355,000$

3. 買掛金を電子債権記録機関に発生記録を行った場合には、買掛金勘定から電子記録債務勘定へ振替える処理をする。

4. 事業規模拡大のため、新たに株式を発行した場合には、資本金勘定を用いて処理をする。

また、問題文中に、資本金の計上額は、原則的な処理方法によると記載されているため、払込金額全額を資本金勘定で処理をする。

なお、株式の発行に要した諸費用は、株式交付費勘定を用いて処理をする。

5. 従業員の健康管理のため健康診断を実施し、診断料を支払った場合には、福利厚生費勘定を用いて処理をする。

6. 株主総会において、繰越利益剰余金を配当および処分した場合には、繰越利益剰余金勘定を減少させ、未払配当金勘定、利益準備金勘定、別途積立金勘定を用いて処理をする。

7. 営業用の自動車（車両運搬具）を売却した場合、売却価額と帳簿価額（取得原価－減価償却累計額）との差額は、固定資産売却益勘定又は固定資産売却損勘定を用いて処理をする。

代金について相手先振出しの約束手形を受け取った場合には、受取手形勘定ではなく、営業外受取手形勘定を用いて処理をする。

売却価額 $\text{¥}200,000$

帳簿価額 $\text{¥}1,200,000 - \text{¥}960,000 = \text{¥}240,000$

差 額 $\text{¥}240,000 - \text{¥}200,000 = \text{¥}40,000$ 固定資産売却損となる。

第2問

(期首)

資産総額

現金・預金 ¥1,276,000 + 売掛金 ¥385,000 + 商品 ¥221,000 = ¥1,882,000

負債総額

買掛金 ¥432,000 + 借入金 ¥450,000 = ¥882,000

純資産

資産総額 ¥1,882,000 - 負債総額 ¥882,000 = ¥1,000,000

(期末)

資産総額

現金・預金 ¥1,283,000 + 売掛金 ¥ X + 商品 ¥249,000 = ¥ ?

負債総額

買掛金 ¥381,000 + 借入金 ¥400,000 = ¥781,000

純資産

資産総額 ¥ ? - 負債総額 ¥781,000 = ¥ ?

当期純利益

収益総額

純売上高 総売上高 ¥2,534,000 - 売上値引高 ¥127,000 = ¥2,407,000

純売上高を除く期間中の収益総額 ¥32,000

収益総額 純売上高 ¥2,407,000 + 純売上高を除く期間中の収益総額 ¥32,000 = ¥2,439,000

費用総額

純仕入高 総仕入高 ¥2,158,000 - 仕入返品高 ¥87,000 = ¥2,071,000

売上原価 期首商品 ¥221,000 + 純仕入高 ¥2,071,000 - 期末商品 ¥249,000 = ¥2,043,000

売上原価を除く期間中の費用総額 ¥358,000

費用総額 売上原価 ¥2,043,000 + 売上原価を除く期間中の費用総額 ¥358,000 = ¥2,401,000

当期純利益

収益総額 ¥2,439,000 - 費用総額 ¥2,401,000 = 当期純利益 ¥38,000

売上総利益

純売上高 ¥2,407,000 - 売上原価 ¥2,043,000 = 売上総利益 ¥364,000

期末純資産

期首純資産 ¥1,000,000 - 剰余金の現金配当額 ¥35,000 + 新株発行による払込額 ¥150,000

+ 当期純利益 ¥38,000 = 期末純資産 ¥1,153,000

期末売掛金

期末純資産 ¥1,153,000 + 期末負債総額 ¥781,000 - 期末現金・預金 ¥1,283,000

- 期末商品 ¥249,000 = 期末売掛金 ¥402,000

第3問

売上帳・仕入帳より仕訳

8月4日 掛け仕入

(借) 仕 入	360,000	(貸) 買掛金 (山形)	360,000
---------	---------	--------------	---------

8月9日 掛け返品

(借) 買掛金 (山形)	40,000	(貸) 仕 入	40,000
--------------	--------	---------	--------

8月13日 掛け売上

(借) 売掛金 (秋田)	450,000	(貸) 売 上	450,000
--------------	---------	---------	---------

8月17日 掛け返品

(借) 売 上	30,000	(貸) 売掛金 (秋田)	30,000
---------	--------	--------------	--------

8月20日 掛け仕入

(借) 仕 入	249,600	(貸) 買掛金 (宮城)	249,600
---------	---------	--------------	---------

8月24日 掛け売上

(借) 売掛金 (岩手)	493,000	(貸) 売 上	493,000
--------------	---------	---------	---------

8月27日 掛け値引き

(借) 売 上	4,000	(貸) 売掛金 (岩手)	4,000
---------	-------	--------------	-------

A商品の移動平均法による商品有高帳の記入について

8月4日 掛け仕入 仕入後の残高	数量 180 個 単価 ¥2,000 金額 ¥360,000 数量 40 個 + 180 個 = 220 個 金額 ¥88,800 + ¥360,000 = ¥448,800 単価 ¥448,800 ÷ 220 個 = ¥2,040
8月9日 掛け返品 返品後の残高	数量 20 個 単価 ¥2,000 金額 ¥40,000 数量 220 個 - 20 個 = 200 個 金額 ¥448,800 - ¥40,000 = ¥408,800 単価 ¥408,800 ÷ 200 個 = ¥2,044
8月13日 払出(売上) 払出後の残高	数量 150 個 単価 ¥2,044 金額 ¥306,600 数量 200 個 - 150 個 = 50 個 金額 ¥408,800 - ¥306,600 = ¥102,200 単価 ¥2,044
8月17日 掛け返品 返品後の残高	数量 10 個 単価 ¥2,044 金額 ¥20,440 数量 50 個 + 10 個 = 60 個 金額 ¥102,200 + ¥20,440 = ¥122,640 単価 ¥2,044
8月20日 掛け仕入 仕入後の残高	数量 120 個 単価 ¥2,080 金額 ¥249,600 数量 60 個 + 120 個 = 180 個 金額 ¥122,640 + ¥249,600 = ¥372,240 単価 ¥372,240 ÷ 180 個 = ¥2,068
8月24日 払出(売上) 払出後の残高	数量 170 個 単価 ¥2,068 金額 ¥351,560 数量 180 個 - 170 個 = 10 個 金額 ¥372,240 - ¥351,560 = ¥20,680 単価 ¥2,068
8月27日 掛け値引き	※売上の値引きについては、商品有高帳には記入しない。

8月のA商品の商品販売益（粗利）

純売上高 売上帳より

$$¥450,000 - ¥30,000 + ¥493,000 - ¥4,000 = ¥909,000$$

売上原価 商品有高帳より

$$¥306,600 - ¥20,440 + ¥351,560 = ¥637,720$$

商品販売益（粗利） 純売上高－売上原価 で求める

$$¥909,000 - ¥637,720 = ¥271,280$$

第4問

各伝票の仕訳

[入金伝票]

(借)	現	金	480,000	(貸)	売掛金（香川）	480,000
(借)	現	金	30,000	(貸)	現金過不足	30,000

[出金伝票]

(借)	買掛金 (徳島)	370,000	(貸)	現	金	370,000
(借)	保 管 料	33,000	(貸)	現	金	33,000

[振替伝票]

(借)	売掛金（愛媛）	1,560,000	(貸)	売	上	1,560,000
(借)	仕	入	1,140,000	(貸)	買掛金（高知）	1,140,000
(借)	買掛金（高知）	120,000	(貸)	仕	入	120,000

上記仕訳を集計し、仕訳集計表へ記入する。

[現金] 借方 ¥480,000 + ¥30,000 = ¥510,000

貸方 ¥370,000 + ¥33,000 = ¥403,000

[売掛金] 借方 ¥1,560,000

貸方 ¥480,000

[買掛金] 借方 ¥370,000 + ¥120,000 = ¥490,000

貸方 ¥1,140,000

[売上] 貸方 ¥1,560,000

[仕入] 借方 ¥1,140,000

貸方 ¥120,000

[保管料] 借方 ¥33,000

[現金過不足] 貸方 ¥30,000

● 総勘定元帳の売掛金勘定口座、仕入勘定口座への転記は、仕訳集計表より合計転記をする。

● 仕入先（買掛金）元帳の高知商店勘定口座への転記は、各仕訳より個別転記をする。

第5問

付記事項

仮受金の処理

(借)	仮受金	22,000	(貸)	売掛金	22,000
-----	-----	--------	-----	-----	--------

決算整理事項

1. 現金の処理

帳簿残高 ¥134,000

実際有高 ¥153,400

差 額 ¥153,400 - ¥134,000 = ¥19,400 (実際有高に合わせるため、現金を増加させる)

家賃 ¥13,000 を支払った際に、¥31,000 と誤記入していたため支払家賃勘定の金額が多く計上されている。よって、支払家賃勘定の減少の処理をする。

支払家賃勘定の減少させる金額 ¥31,000 - ¥13,000 = ¥18,000

残額は、原因が判明しなかったため、雑益勘定または、雑損勘定を用いて処理をする。

(借)	現金	19,400	(貸)	支払家賃	18,000
				雑益	1,400

2. 売上原価の算定

(借)	仕入	113,000	(貸)	繰越商品	113,000
	繰越商品	138,000		仕入	138,000

3. 貸倒引当金の見積もり

売掛金の修正後の残高

¥165,000 - ¥22,000 (付記事項) = ¥143,000

貸倒引当金の見積もりの金額

(受取手形 ¥187,000 + 売掛金 ¥143,000) × 3% = ¥9,900

貸倒引当金繰入額

¥9,900 - ¥2,700 = ¥7,200

(借)	貸倒引当金繰入	7,200	(貸)	貸倒引当金	7,200
-----	---------	-------	-----	-------	-------

4. 備品の減価償却費の計上

¥360,000 ÷ 8年 = ¥45,000

(借)	減価償却費	45,000	(貸)	備品減価償却累計額	45,000
-----	-------	--------	-----	-----------	--------

5. 売買目的有価証券の評価替え

帳簿価額 ¥142,000

時 価 ¥146,000

差 額 ¥146,000 - ¥142,000 = ¥4,000 (有価証券運用益となる)

(借)	売買目的有価証券	4,000	(貸)	有価証券運用損益	4,000
-----	----------	-------	-----	----------	-------

6. 消耗品費の処理

(借) 消 耗 品	3,000	(貸) 消 耗 品 費	3,000
-----------	-------	-------------	-------

7. 地代の前受高 (収益の繰り述べ)

(借) 受 取 地 代	4,000	(貸) 前 受 地 代	4,000
-------------	-------	-------------	-------

8. 保険料の前払高 (費用の繰り延べ)

(借) 前 払 保 険 料	30,000	(貸) 保 険 料	30,000
---------------	--------	-----------	--------

9. 未払法人税等

課税所得 ¥90,000 × 30% = ¥27,000

(借) 法 人 税 等	27,000	(貸) 仮払法人税等	13,000
		未払法人税等	14,000